

バストス週報

第六四二号
昭和卅七年七月廿七日 発行
DIRETOR KOITI MORI
REDATOR SHION ODA
RUA PRES. VARGAS 188
C. Postal 112
BASTOS
C.P.
ANUAL CR.# 300,00

桃源 31

今週のゲスト(第四十四回)

重道 永栄 氏

四千コントは重荷ではない

重道 七月十六日の会合に出席して貴下にも書いてもらいたかった。糸音 何しろ連日の酒びたりでのびてしまつて申しわけない。二道 敬老会に招待されるようになった。少し気をつけんと危いよ。糸 すまん、これから気をつけますと云いたいが、あまり固い約束できんな。サンゴロのバストス学生寮の話、どんなことに決つたの？

重道 場所はバイロで不便でないかん、どうしてもシブデの中央に欲しいといつて物色した処、五千コント位の家が見つかつた。金の算段をしていく内、値が上つた。七千コント位になつた。それでも家は広いし場所も静かで便利な所だ。ところが今までの聖市で三千二百コント程金が集つてゐる。そこでバストスの地元で四五千コント募金してくれまいかと山根が G E C E B S を代表して相談をもちかけ、来たわけだ。糸 えっ！ 四五千コント？ バストスにそんな金あるの？

重道 どうも貧乏人は困るね、その位のことでも顔色変えちやしない。糸 どうもイヤらしいジヤと元完成し得ない。いやないか、その金誰が出すの？

重道 一度に出すのではない、五年計画なんだ。特別会員というのがある。二〇〇〇ト(毎月二コントに当る) 次が終身会員で六〇〇〇ト(毎月五コントに当る) 次が終身会員で三〇〇〇ト(毎月五コントに当る) 次が終身会員で一八〇〇ト(毎月三コントに当る) 次が終身会員で一〇〇〇ト(毎月三コントに当る)

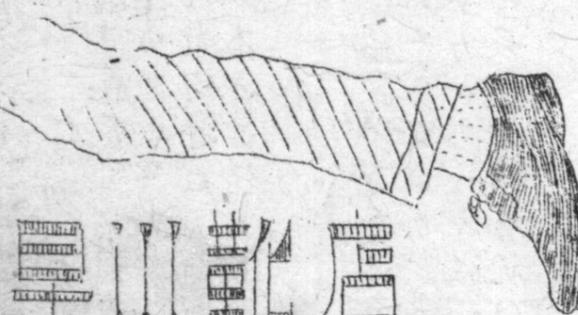
糸 (奇月三番計に当る) こういう会員制度になつて金持ちには一〇〇〇トに加入してももう、以下順々に引受けてもらう。バストスの場合、五年間だから五で四千コントとするか、五年間だから五で割ると一年八百コント。更だに十二ヶ月で割ると毎月六十六コントになる。言いかえると毎月一コント宛出してくれる人が六十六人あればよいことになる。五百針宛なら一三〇人と同額になる。こう考えてくると、目の色を渡さず騒ぐ程の大金ではない。とも云える。いやないかね。

SAPATARIA BASTOS

クツのことなら
ハヤカワ

よいクツ
ハヤカワ

流行型 健康型
のクツを安く
差上げる
ハヤカワ



早川靴店

CASA UEKI

高級なミシン
軽快なミシン
縫目のきれいなミシンは
エルジョンミシンです
国産でしかも世界でも一流品です

プレスタン



友マクネタイザ

R. A. de Barros

ALFAIATARIA IMPERIAL

丸山洋服店

丸山洋服店
丸山洋服店
丸山洋服店



糸音 ウム大分説せられた形だ。その
の養を利用する学生はバスター出身の
子弟というわけか。

重道 ということになっては居るが、
がせまいと金集めに困るので、一部バ
スター会の主旨に賛成の方にも加入し
てもらっている。山根さんの説明によ
るとさういうのをシンパチザード族と
いうのだらうな。
何しろ聖市に居るバスター出身の学生
が四百人から居るので、彼らを善良な
よく勉強する学生、わる遊びをしない
学生に指導するためには、どうしても中
心になる保護機関がある。ジエセスは
いはばバスター学生指導機関として今
までも色々な事業をやっている。それ
がますますこの仕事に自負と責任を感
じ本都となる学生寮建設にのり出した
わけだ。
日曜や祭日になる開放された学生がワ
ツとはかりシスターに集まり何処か遊
ぶ所はないかとうろ／＼するといふ。
これを放任しておくと、悪い遊びを覚え
るきっかけを与えるようになるのだ。
心ある人がひとしく考えるのだ。
学生に健全な雰囲気をもたらす下宿や
寄宿金を探すのは中々むずかしいこと
だ。遊学させる父兄の悩みも心配も皆この
点にある。

糸音 若い学生が都会で学業に励むのに
環境が悪いと、人でもないことになる。
のは、日本でもアラジルの同じことだ。
。最初の一步をあやまると、とりかえし
のつかぬことになるかも知れぬ。大
事な仕事に学生会が手を付けているこ
とは感謝に堪えないが、寮の設置とい
い指導機関の常備といふ容易ならん仕
事だ。

重道 農田トトル、渡部トトル(判事補と
してホッラカに進出)らがこの仕事に着手
したのは数年前のことだが、金儲建設
を計画発表したのは恰も去年の今頃な
んだ。主意書なども来て居るから見て
下さい。在聖バスター会でもこんな心
配してくれるのに、地元バスターで
子弟を聖市に送っている父兄がだまっ
ているわけにいくまい。それとこうい
う教育関係の問題は、その生徒一代に限
られるものなく、永久性のものだから、
今その施設に金をかければ、その恩恵を
蒙るものは随分と多くの人と年代とに
及ぶだらう。

糸音 バスターでは文化協会が募金にの
り出すので、ねわしうは、余生幾はく
もないが、これから伸びる人たちは大
事な問題だ。しつかりたのみます。
(ゲストはバスター日伯文化協会
書記、商店主)

州知事のメッセージ

去る七月十五日交通運輸長官末植の時
南銀支店前広場で州知事のメッセージを説
み上けられたが、どんな内容だったとき
きたい人もあろうかと本文を借りて意訳
して見た。
貴地の入植記念日に御招待を受けた
が、処用の為め御伺いできないので、運
輸長官マツシヤードデカンボ氏を代理
としてバスターの市民諸君に慶祝の
辞を御贈りします。

若々しい貴地は開拓者として模範的
な成功を示している。進歩的移民の
力に加え、日系二世三世と力を併せ、僅
々三十四年(四十年未満)にしてかく
も輝かしい植民社会を打ち立て、全
ラジルの発展のために尽した功績は高
く評価されるべきです。

貴地の入植祭に当り、バスター、イ
クリ向の道路舗装の入札を公開した
ことは、バスターの各位にとっても喜
びであらうと思ふ。このフレゼンテ
は州政府としては最大のものであり
ます。

私の代理の運輸長官はバスター郡並
かに奥地の諸地方が住みよきソナ
として栄えんことを声高らかに伝え
てくれるでありましょう。
七月十五日
聖州統領カルバリヨピント

市長並に市民各位

花の御礼

入植祭演芸会の時頂きました花の御礼
を申し上げます。ありがとうございました。
生方清子様 天野 様
池田シマ様 戸田ツイ子様
渡辺ナミ子様 有馬佐保様
嶋原竹蔵様 橋元てい様
仏教婦人会様 原野小冬様
小林小久様 渡辺ちとえ様
上田幸音様 三敷 様
嶋原次郎様 梶田商店様
能見ひでの様 島本フォト様
吉村 様 吉田キミエ様
織田しづ様 寺岡トモ様

INSTITUTO DE BELLEZA
ARIZONA

あなたの美容院 (皺をとりシミをとり)
あなたのカベレイシエラ
いつも流行のトツア髪型
カザメントの花嫁支度
衣裳着付など御用命下
さい
いつもあなたを美しくする

戸田美容院 戸田ツイ子



武田 高橋元 新谷キヨ子 清水和枝 真木てゆみの 佐藤ゆきしの 吉田とし子の 武田重三郎 面川ますみ 磯谷喜門 重道商商店 守越商商店 有北ミ薬局 板垣よしの 佐藤イサノ 川辺いきよみ 貝岐島美喜子 星越武孝子 清内山商商店 山内山商商店 前山本恵子 岡田キミ子 吉田辰工代 前原辰代

① 入 植 祭

花 御 礼 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚

渡邊 増田 黒川 織田 有馬 小佐久 小谷林 小村菊枝 西野 小野 小西 河内 大石 大橋 柳 小西 小谷 小野 小村 菊枝 渡邊 佐藤 光石 光石 藤 渡邊 奥山 渡邊 阿部 古部 三鼓 宮武 友谷 友谷 細江 細江 安藤 安藤 岡宮 岡宮 古谷 古谷 生方 生方

子子 子子

アルト

御 礼

金一千クルゼロス也
 故キミ様御葬儀の節香奠返しとして
 御奇贈下さいました厚々御礼申上ります
 諸角 興吉様 佛教婦人会

花の御礼

入植祭演芸会の節は皆様より御花を沃
 山頂戴いたし誠にありがとうございます
 佛教婦人会

- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 杉ふでの様 | 黒川仁恵様 | 杉川モキ様 | 松川幸恵様 |
| 守越バザール様 | 加藤与太郎様 | 石橋長見様 | Gリ吉田キミエ様 |
| 奥山忠蔵様 | 太郎田みどり様 | 戸田ツイ子様 | 柳浦童太郎様 |
| 高田重利様 | 豊島コユミ様 | 板垣葉局様 | サンパウロ前原様 |
| セバ宮古田義松様 | 佐々木久輔様 | 谷田部マリ子様 | 杉誠造様 |
| 橋本マコト様 | ロンドン橋本様 | | |
| セバ宮池田シマ様 | 小谷フク様 | | |
| 古沢商店様 | 黒川ツキ江様 | | |
| 西見吾市様 | 前山商店様 | | |
| 岡田様 | 佐藤かほる様 | | |
| 小林書店様 | 草野若吉様 | | |
| 渡辺洗濯店様 | セバ宮四道様 | | |
| 豊島重幸様 | 横田浅吉様 | | |
| 松永清一様 | 渡辺精一様 | | |
| シカラ吉村様 | 上田幸音様 | | |
| 藤川イザサ様 | 渡辺しげ子様 | | |
| 中原菓子店様 | 市川イト様 | | |
| 原野コフユ様 | 梶田商店様 | | |
| 貝岐保雄様 | バースト週報店様 | | |
| 吉田多作様 | 諸角興吉様 | | |
| 宮村なと様 | 有北ミネ様 | | |
| 重道商店様 | 森重商店様 | | |
| 竹内時夫様 | 菅野三郎様 | | |
| 杉マカジスタ様 | 渡辺チトエ様 | | |
| 能見利八様 | 西川統平様 | | |
| 有馬佐保様 | 岩田喜代治様 | | |
| 小沢勇様 | 三次武雄様 | | |
| 小茂田吳服店様 | 西ヶ追道アナ様 | | |

鼻柱の強い 霜出のおじさん 2

これより数年前のこと。バースト墓地にはオッサリオが無い。墓地は広いが今に満員になり発掘する時がくる。多くの無縁仏も出ることだろう。... 時の自治会長石橋長見氏等の発議で毎年墓地門前に盆の日などは出張して喜捨を仰ぎ、二三年がかりで納骨堂を完成した。畑中前市長時代のもう一期前のリノ氏の頃だから十年以上になる。ところがこの納骨堂もちろろ入りノ市長許可によるものにちがいないのだが口約束だけで手続きがしてなかつたので畑中市長時代納骨堂建物は市に接收されてしまった。納骨堂建設の下働きを引いた霜出は憤懣やる方なく、その代り水道を引いてくれと無理を吹きかけた。のりらしい。そういう経緯があるので畑中市長満期後も強引に食い下り水道引込の交渉を打ち切らない。又一方では谷口アヲ拓製米場長を説いて畑中氏のバースト産組と両者折半資材を提供を承諾して暮らした。一九六一年二月中旬のことである。墓地に水が入るといって石碑を洗ったりするわけではなく、せいぜい「献花の水位のものであるのだが霜出は、実はその頃もう一つのことを計画していたのであった。それは外ならぬ墓地内道路舗装に水が絶対必要。水道タンクから鉄管を敷設すれば直線八百米、水を運ぶことは訳はないと彼は計算したのだ。だが、

佛教婦人会の御花上良より続く

- | | |
|---------|----------|
| 山川モキ様 | 松川幸恵様 |
| 石橋長見様 | Gリ吉田キミエ様 |
| 戸田ツイ子様 | 柳浦童太郎様 |
| 板垣葉局様 | サンパウロ前原様 |
| 谷田部マリ子様 | 杉誠造様 |

御 礼

第三十四回バストス入植祭演芸会に出演致しました処、左の方々より御花を頂戴仕りました。週報紙上を拝借し、厚く御礼申し上げます。

一九六二年七月十九日

記

フアルツラ農友会、同婦人会

豊島重幸様、ジヤイメ岡田様、福田啓吾様

谷口二郎様、横田茂吉様、小林秀一郎様

谷口英二様、フオト島本様、豊島喜一様

堂前幸太郎様、池田俊史様、池田巖様

板垣寿勢男様、宮久保保喜様、柳浦竜太郎様

廻田次利様、小林久様、バル水口様

小茂田貞服店様、三次武雄様、早川靴店様

梶田商店様、吉村安光様、森重商店様

重道商店様、貝岐保雄様、岩田茂代治様

杉マツジスタ様、竹内時夫様、古沢商店様

古田義松様、バザル栄越様、内馬場七郎様

池田健様

御 礼

第三十四回バストス入植祭演芸会出演に際して左の方々より御花を頂戴致しました。週報紙上を拝借し、厚く御礼申し上げます。

七月十九日

フアルツラ女子青年会

豊島喜市様、岩田喜代治様、豊島重幸様

福田啓吾様、谷口英二様、池田巖様

山田悦治様、堂前幸太郎様、新谷久治様

谷口二郎様、板垣寿勢雄様、梶田商店様

小林小久様、三武雄様、中原菓子店様

ジヤイメ岡田様、竹内時夫様、廻田次利様

内馬場七郎様、竹内義輝様、小林正名様

池田健様

花の御礼

去る七月十四日十五日入植祭演芸会に出演いたしました処を記の方々から御花を頂戴いたしました。厚く御礼申上げます。

- | | | | |
|-----------|---------|---------|--------|
| 州議員 平田進様 | 週報社様 | 能見利八様 | 関口米吉様 |
| 聖市 細江静子様 | 豊島重幸様 | 水馬久様 | 橋本奎糸様 |
| 山根早苗様 | 磯谷喜門様 | 中原菓子店様 | 池田フミ様 |
| トパン 横田茂吉様 | 守越バカール様 | 早川靴店様 | 池田しづ様 |
| カペラ 島田様 | 小茂田吳服店様 | 森重商店様 | 加藤与太郎様 |
| ルネス 西谷様 | 小茂田春江様 | 小林秀一郎様 | 八重樫長見様 |
| バレン 茅島様 | 杉山虎蔵様 | 橋元てい様 | 市川イト様 |
| 武田安治様 | 梶田商店様 | 古沢商店様 | 古田義松様 |
| 湯井光子様 | 藤川イザ様 | 古田道助様 | 栖原信子様 |
| 板垣薬局様 | 坂口義一様 | 小林小久様 | 森元奥様 |
| 矢野アサヨ様 | 谷田都マリ子様 | 貝岐保雄様 | 田中さとの様 |
| 前島商店様 | 佐藤かほり様 | 岡田(中央)様 | 佐々木久輔様 |
| 柳瀬竜太郎様 | 竹内郁子様 | 杉マサジスタ様 | 重道商店様 |
| 伊藤時子様 | 石橋長見様 | 奥山忠蔵様 | |
| 草野岩吉様 | 岩田喜代治様 | 太郎田みどり様 | |
| キシダ 坂東様 | 三次武雄様 | | |

この水道引込のおかけで墓地の改装ができたのは去うまでもない。霜出が工事に着手した頃の墓地は連年の降雨による表土流失で処々に先がめきこの埋立てから始めねばならなかった。カミニオンで三百回以上土地運んだといふからいかに荒廃していたかが判る。いよ／＼レンガを敷く頃から杉山虎蔵さんか霜出の右腕となつて表面に出て来た。セメントの神様みたようにならぬ霜出の設計は杉山案に変更され、西へりの西の設計は全部コンクリートとなり地下へも三分の二が打ちこまれ堅牢一途の方式となつた。その代り費用は倍加し、加之にセメント代は幾上り、資金不足で大量の買だめがでさず、非常な困難に逢着した。霜出は歯をくいしはつて募金に狂奔した。彼は頭をペコ／＼下けないで金を集める霜出式募金を専ら実施したが一寸他人にはマヌの出来なない芸なので特許をとつておく必要もなからう。

「おい時川、オセのパイの埋かつて居る処俺がキレイにしとるのを知つとるだろ、ちつとアジ、いせいやし、おいくら位かね、オセもあんまり景気がよさ相でもないから一〇〇コントといいたいが、えっ！百コント？そんなにや出せんよ！」

「それじゃいくら出す、まさか半分は値切りはすまいの、蛇に睨まれた蛙だな、仕方がない十コント宛三回分納だ、いよ／＼オセも親不孝な奴だ。まアいや、では第一回分今貰おうか、これは時川一馬さんがツパンからバスへ来た時霜出に捉まり奉賀帖に書かされた時の対話だが万事この調子である。おい霜出のおじさんよ、俺んとこへは寄付に未んじやないか、どうしたのだ」と石橋さんがカマをかける。

「あんたにや門扉をたのもうと思つとる。観音開きの鉄扉だ四十コント位かかるかと思つが、後藤石橋の西人が手きにかつて仲よく正門に立ってもらうと思つとるんじや。」

霜出も中々の軍師で早速言質をとつてしまった。舗道があらうかた片つくと彼は第二段の構想を練つていた。道路舗装がすむと看板を「墓地内外美化運動」とぬり替えた。昨年十月頃のことである。

一夜暴風豪雨に見舞われ、墓地周辺のムリ口が半ふ人以上倒壊した。この予想外の事まで計算に入れてなかつたが、霜出は事も無げに「又仕事かふえよつた、霜舗道の次に四周のレンガ塀、これは又思いもよらぬ仕事であるが、又々強引な

花の御礼

去る七月十四、十五日行われました入植祭演芸大会に
 出演致しましたところ、皆様より御丁寧なる御花を頂
 き誠に有難うございました。週報紙上を以って厚く御礼申
 上げます。尚御尊名洩れは悪からず御容赦下さい。

バンデランテ種鶏場

出演者 一同

岩田喜代治様 清水長義様 小林南米銀行支店長様

生方清子様 浅原義雄様 古沢商店様

内館すみ子様 バサール守越様 花田茂様

永吉久男様 三宅亀一様 加藤与太郎様

島本写真館様 坂口義一様 細谷様

重道商店様 ^{トッパン}横田浅吉様 中田清人様

^{パナ州}カンバ市島田様 ^{フアルーラ}豊島重行様 東誠様

真木輪吉様 前山商店様 及川一郎様

小橋博知様 板垣寿勢雄様 遠藤安正様

小茂田吳服店様 柳浦龍太郎様 万谷道様

松村一郎様 具岐保雄様 遠藤伊左衛門様

戸田東様 ^{エネペランナ}諸角様 森玲子様

早川靴店様 能見オフィナ様 三野菓子店様

石橋様 三次武男様 佐々木久輔様

内館新太郎様 水馬久様 小野菊枝様

梶田商店様 ^{スロリアイ}山根三郎様 田中瀧一様

森重商店様 杉藤夕様 水本彰様

パール水口様 中原菓子店様 平井しほ子様

柳屋功様 八重樫家具店様 平井あつ子様

平井繁様 小林平志様 安達エリナ様

(順序不同) バンデランテ種鶏場勸進元

Dr. Kiyoji Swata M. D. Presidente
Associação Cultural Nippo Brasileira

Regressando São Paulo, Apresso me Sua-
nmitin ilustre presidente e demais Compa-
nheiros agra decimentos a seus cuidados dispensados
ocasião minha visita prospero municipio.
Cordialis Saudações

Machado de Campos Secretário
São Paulo 19-11 União

聖州交通運輸長官

マシヤード テカノホスルより
バストス日伯文化協会長

岩田喜代治様へ バストス訪問礼状電報

私は無事にサンパウロへ帰りました。
バストス訪問に当りましてはいろいろ御
厚遇を受けありがたく感謝いたします。
皆称によろしく御伝言下さい。

右 長官の意圖を皆さんへ申しら
せいたします
バストス日伯文化協会

各位

御 礼

一 舞台背景(三階の松) 一幕

右備品として 御寄贈相成り有難く御
礼申上げます

バストス日伯文化協会

西々迫信秀様

御 礼

芝居道具(木ア) 長火鉢

しおり戸 立木立て 五徳
雪降り 燈籠

右は入植祭に貴演芸部の方々が使用
されましたものを其のまま、当会に悉
皆御寄贈下さいました。

同好の士が後日これら小道具を使用
して喜ぶことでしょう。厚く御礼申
上げます

バストス日伯文化協会

バンデランテ産業組合
バストス支部 御中

募金をつづけた。埒がひっかえったのを
そのままに放棄もできまいが、しかし之
れは霜出の責任外だ。逃げて逃がられぬ
ことはないが彼の性格では寧ろ天の命令
であるかの如く道人で引受けたのだ。と
正門前の駐車場も狭くていけない。と
左右の地主、内馬場さんと金川さん、市役
所からの話ならノンとも云えるが霜出さ
人の依頼とあれば只で上げる。どうで
す皆さん。外交のうまさや、かけ引きで
取るのではなく霜出のじみ出る人間的
な誠実さが、人をうなずかしめるとでも
言おうか。その代り、はなれ牛、バストな
しに放牛してははからぬ人もあるから、
こいつが入つて来ぬようセル力だけは、しつ
かりたのむ。とだめを押されているので
土地はただもらった代り、杭はコンクリート
を用い五段に張りまわして寄附者の好意
を無にしなない様彼は気を配っている。
正門は後藤石橋奇贈の大鉄扉、入口の
駐車場側はフラットホームが作られ、納骨
堂には、信太兵治氏奇贈のキリストの聖像
が飾られ佛敎式一色に塗りつぶさぬ様彼
は細かいところへも気を配っている。
彼は念願通り七面八臂の働きをして、ま
だその上墓地へ樹を植えて美化を強化し
ようとしている。その鼻柱の強いこと、
向う意気の旺なこと、会計の杉山さんさ
引きまわしてハラハラさせるは毎度のこ
と、金がなくてハセメントは発註するこ
と、金のはいはいるのだ。ととうとう押し
の一手で完成にゴールインしたが、しか
し会計報告によると三十コントはかり足
が出てしまった。(次号へつづく)

御 礼

入植祭アラタク音頭出演者へ御花を
下さった方々へ厚く御礼申上げます
フラ拓製系 おとり子 一同

- 岩田喜代治様 田中ヒロ子様
- 三次商店様 足立エシナ様
- 竹内清一様 田結左様
- 梅田ナミエ様 内藤様
- 渡辺チヨ様 内館様
- 田中コン様 滝本貞雄様
- 橋本製糸様 貝田凡児様
- 森重商店様 勸道元様
- 重道商店様 サザノ古田様
- 小茂田呉服店様 週報社様

次頁下段へつづく

御 礼

六月十五日より十七日に亘る支部対抗
野球大会に出場するため区民御一同様よ
り準備費として多額の御寄付をいただき
誠にありがとうございました。遅延いた
しました。誠にここに御礼を申し上げます。
又丸山敦さまよりバット一本御寄贈を
受けました。兼ねて御礼申し上げます。

七月一日 サウズ区 青年 団

サウズ区 御一同様

中丸丸山 敦様

御 礼

私 儀

長い間遠藤林の御世話に相成って居
ります。間区組の方々の御厚意を受け
無事消光致し居りました。此の度ハ
サウズ区へ移転することとなりました。
御恩報じの機会もなく申訳なく存じ
ます。又送別会などとして頂き且つ過
分な御餞別など頂き誠に有難う存じ
ます。何卒皆様に於かれましては御
自愛專一益々御繁栄遊ばされます様
御挨拶旁々御礼申し上げます。

七月十六日
元カスカッタ区

西 條 光 蔵

ア キ
三 一

カスカッタ区二組御一同様
及び知友各位

追 加 報 告

坂本真吾様より 二〇〇〇〇 寄付
阿部五郎様 マスク修繕料
山内武則様 レフレスコ沢山
信太 茂様 ホール 運賃
杉藤 少保 合宿所御提供
準青年野球ワリヤ大会の会計報告中に
前記の件が添れて居りました。右深く御
詫びすると共に、御世話になりました方
々に厚く御礼申し上げます。

ハスズ準青年野球責任者 奥田ジユカ

鶴 義 雄

花 の 御 礼

去る入植祭演芸会に出演いたしましたし
た御礼申上げます。御花を下さった方々、厚
く御礼申上げます。
七月二十日

柳 浦 浦 浦
浦 浦 浦 浦
浦 浦 浦 浦

横田ユキ子様

ルカリア 様

前山商店様

片山 様

山内武彦様

リノリス 森 政市 様

田添すみ子様

緒方時男 様

リノリス 森 善一 様

戸田ツイ子 様

能見利八 様

杉 藤 少 様

細江純子 様

早川 靴店 様

福森照夫 様

増田れつ子 様

岡田 様

梶田商店 様

島本字真館 様

小 谷 様

竹内キヨ子 様

御 願 い

合掌 有難う御座います。
時節柄朝夕は餘程冷気を感ずるに到
りました。御尊家皆々様には益々御
清祥に悦びの毎日を御過しの事と拝
察し慶賀の上もなき事と存じます。
陳者昨年来生長の家誌及会館建設に
際し一方ならぬ御協力並に御援助を
賜わり衷心より有難く合掌感謝申上
ぐる次第で御座います。

就きましては其節御懇願申上げた如
く八月五日頃より第三回目募金に会
計係工藤勲一氏小沢勇氏(代理真木諭
吉氏)西人貴家御訪問致すことと成
り居ります。故御出費多用の折柄甚だ
恐縮に存じます。其節は何卒御高配
賜り度く失礼乍ら週報紙上を以て
切願申上げます。合掌 再 拜

七月二十日

各位様

生長の家ハスズ誌友会長吉浦秀次郎
外誌友一同

尋ね人

ひろせいちろう
広瀬一郎さん(四十才位)

右の方がバストスに居る模様です。もし御存しの方がおりましたら週報社で御しらせ下さい。依頼者はアサイの早川マリヤさんです。

二本松年治さんの居所判明

Duque de Caxias 7.998 Janduma
EST. de Parana

依頼者南館本店有藤信山氏に右御通知します。尚、御調査下さった角藤暁星さんに感謝いたします。週報社

御礼

一金一千フルセイロ也 諸角共吉様様拝受
一金五千フルセイロ也 松本日出夫 松本 孝 様より 松本春 江 様より 浅川義範 拝受

右永代至として御納め相成り有難く拝受申上げます
バストス南米本願寺

御礼

金拾 コント也 CR. 10,000.00
右は貴下御夫妻の金婚式記念として地門前改装費として御寄贈に相成りました。厚く御礼申上げます。世話人 霜出 杉山

畑中仙次郎様

御礼

金一千フルセイロ也 聖市山根剛様
金一千フルセイロ也 園田新様
墓地改装費へ御寄贈有難く御礼申上げます。世話人 霜出 杉山

御礼

金二千フルセイロ也
改葬父御葬式に際し香奠返しとして墓地改装費へ御寄付下さいました。世話人 霜出 杉山
上西 恭治様

御礼

七月十四、十五日に亘り行われましたバストス三十四周年祭典演芸会の当日左記の方より勸進元に御花を頂きました。此の御花は祭典特別会計に繰入れ祭典の諸経費に使用させて頂きます。尤に御芳名を發表し厚く御礼申上げます。七月十七日

バストス入植三十四周年祭典 勸進元

- ガウル 小田順次様
- 郷原 綾男様
- トシ 佐古博様
- 水馬 久博様
- 聖市山 根早苗様
- トシ 横田茂吉様
- トシ 吉川一馬様
- 黒川 三三男様
- 水本 彰様
- 森川 巴爾様
- 吉浦 秀次郎様
- 聖市 細江 蕨様
- 市川 イト様
- ルシ 星 野様
- 貝岐 保 雄様
- おし 鴨原竹蔵様
- 西川 純 平様
- トシ 坂本乙年様
- 原田 宗七様
- 小林 平 志様
- 山根 三郎様
- 松村 清人様
- 西本 清人様
- 池田 俊 巖様
- 池田 村市様
- 大倉 重 一郎様
- 河本 重 一郎様
- 川辺 イサノ様
- オリス 岡 田様
- オリス 石 川様
- 聖市 古田 義松様
- 杉山 虎 蔵様
- 能見 利 八様
- 佃 蕙 八様
- 戸田 幸 蕙様
- 久保田 トキ様
- 池田 シマ 様
- 沖山 ハナ 様
- 池田 ワイ 様
- 内藤 重太郎様
- 西見 吾市様
- 佐野 万太郎様
- 上 島 シアミ様
- 板垣 ハル 様

計一四二〇〇。〇。

御礼

七月十五日敬老会に御招き申上げました方々から金一封宛をいただきました。本年道は頂きましたが、お年寄りを御招待する主旨に反しますので、爾後は御持ち下さるぬよう固く御辞退申上げます。バストス日伯文化協会

畑中仙次郎様

- 吉浦 秀次郎様
- 栖原 義一様
- 萩原 玉吉様
- 萩原 ユキ様
- 小橋 宇三郎様
- 小橋 政 様
- 織田 守 男様
- 阿部 治三郎様
- 久保田 トキ様
- 池田 シマ 様
- 沖山 ハナ 様
- 池田 ワイ 様
- 内藤 重太郎様
- 西見 吾市様
- 佐野 万太郎様
- 上 島 シアミ様
- 板垣 ハル 様

計三五〇。〇。

CHEGOUINAS CASAS PERNAMBUCANAS

GRANDE QUANTIDADE DE ARTIGOS FINOS PARA VESTIDOS, SAIAS, BLUSAS, E TAMBEM, LINHOS E CASIMIRAS PARA CALÇA E TERNOS, FLANELAS E COBERTORES AOS MENORES PREÇOS



市価の最低値

毛布のいろいろ

新柄 フランネル

カルサ用 カジミール色々

サイヤ、ブルーザの新柄

冬物新たに到着おしらせ

バストス支店

カサス・ペルナンブカナス

イグレージャ 建築委員
会計 太郎 田 衛

花の御礼

入植祭演芸会に出演の節皆様から花を頂
さまことばにありがとうございました
カローリー 女子青年団

聖市古田義松 様
柳浦竜太郎 様
栖原義一 様
前山義一 様
坂口義一 様
若野耕一 様
フミト島本 様
増用駒一 様
重道商店 様

森重商店 様
山根三郎 様
中原菜子 様
桑原久治 様
小茂田吳服店 様
岩田三子 様
三次武雄 様
桑原久雄 様
榎田商店 様

御礼

金五千クルセーロ也 御親注家記念
松本日由丈、孝、春江、浅川、義範様

バストス少年野球惜敗

七月廿二日午後コチア球場で行われた
バストス対ロンドリーナの優勝戦。両軍必勝の
決意で終始熱戦をみせた。三回四回五
回とロ軍得点を重ね、三回に對し僅かに二
点を返した。六回に對し二と大差のまま押し
切られるかと見えたが六回表に大巢中安
打を放て一挙五点を加えバストス応援団
を熱狂せしめたが其後両軍得点なく十一
対七でバストス軍玉砕した。
ロ軍に十一回の得点をゆるしたのにはバ
ストス軍の守備にエラリが多かったこと
によるが前半少し上り気味ではなかつた
か。あろうか。かくも大差をつけられた
ウバストス軍は、かくも反撃に出ず、遂に差
を四点に引きつけたのは破れたりといふ
とも立派な試合をしたと賞讃してよい。

墓地改裝不足金へ補填寄附

金三千クルセーロ也 山中陽之助様 アサイ
金五百クルセーロ也 平井敏雄様
金五百クルセーロ也 伊勢島義忠様
金一千クルセーロ也 三宅安太郎様 サハウロ

ありがたく御礼申上げます

世話人 霜出 杉山

入植祭こぼれ話

1 敬老会の御祝儀

ある老人が敬老会に招かれたが行くの
をしぶるので、理由を尋ねると「わしも
行きたくないわけではないが、御祝儀も
ついてこないし、今年も敬老会には相当ご祝儀
が上っているようだが、文化協会の係の人
にさいてみると、いくらお断りしても押
し返しても、来られるので、しかたなく
御あずかりした。今年まではこれを祭典
費収入の部に繰入れて処置をつけること
になろうが、来年から、せつたい受けれ
ないことにするから、どうが招待され
たお礼を金一封包んで持ってきてこ
ない様にしていただきたい。
敬老会にお招きする趣旨は老人方が永
いことバスターズのために御尽力下さった
功勞に対する感謝の意を表わすのだから
一日ごゆるりを出席して下されば幸甚で
ある」といふ説明である。
どうしても金一封差出すお方は、いかん
乍ら入場お断り申上げますと大書して
おいてはどうだろうか。

2 敬老会資格八十才案

現在招待されている方は既得権があ
るからそのままとして、こんごは八十才
に始めて招待される資格を有すというこ
とにしては如何？ 人生五十年というが
近頃は七十年という程寿命がのびている
八十才とすると、各老人大いにが人は
って健康上張り切るから好結果を待たす
るだろう。霜出老の如きは七十三才にな
るが、おれはあけえなどこはいやだと
いうし、植原老にある人が、あなたは今
からではありませんかと尋ねると、馬鹿
なことをごいなさんな、わしはまた第一
線だとタンカを切った。そうかと思つと
高橋朝太郎老、来音老を誘つて曰く、ち
っと位早くても入党しようじやありません
んか、ななど早くも入党申込をする老人
好きも居る。八十才説になると当分見込
みがないから早目に入つておく方がよい。

3 演芸部長解消？

入植祭の演芸をする時係長の必要はあ
るが常時という職制を置いて文化協会
の理事として重要職事に参画せしめるこ
との可良について、愚見を呈したことがあ
るが、さき所によつて、今年係長問題で物
儀が起つた由、いくら入植祭が大切でも
その演芸部門を担当する人が常時理事の
職責にあることは他には一寸例がない。
演芸会を値す時その道の職者(識者)が係長
となつて採配をふり、入植祭がすんたりの
その職も自然解かれる組織でないとい

フラタク踊り子へ下さる御花つづき
奥山忠蔵 様 坂垣フルミア 様
関口米吉 様 市川イト 様
梅津 様 古田道久 様
橋本てい 様 谷口 章 様
奥山忠蔵 様(みぎ2箱)

花の御礼

入植祭演芸会の際皆様から御花を頂
きありがとうございました。

橋元千恵子

アト島本 様 竹内郁子 様
安藤藤定 様 梶山義広 様
石橋 様 橋元光則 様
甲斐けい子 様 小田とよ子 様
安達エリナ 様 田川スミエ 様
野島みつ子 様 荒木キヨ子 様
岡村 様 吉田とし子 様
牟都宮 様 戸田ツイ子 様
吉田キヨ子 様 田川シズ 様
渡辺すみ子 様 梅津 様
紙田しづ 様 堂前花代 様
原野小冬 様 岡村先生 様
戸田ツイ子 様 原野小冬 様
柴田キヨ子 様 川辺イサノ 様
安藤 様 鮫島富代 様
野島ユリ子 様 新出菊史 様
島本フット 様 重道商店 様
池田シマ 様

花の御礼

安藤正子

戸田ツイ子 様 田川シズ 様
岡村 様 橋元てい 様
織田しづ 様 小田とよ子 様
野島ユリ子 様 梶山義広 様
宇都宮 様 西村和史 様
原野小冬 様 瀧本キミノ 様
橋元光則 様 新出菊史 様
甲斐けい子 様 重道商店 様

死亡通知 並に 会葬 御礼

三女ラケールこと少しく病弱にて養生中の処薬石効なく去る七月二十一日午前三時急変永眠いたしました。依って同日午後五時出棺バストス墓地に埋葬いたしました。

実は嬰兒にて三ヶ月の果ない生命でもありましたので組内への御通知も御遠慮申上げて居たので御座います。が葬儀に当りましては御多忙の中を遠路わざわざ御見送り下さったばかりか御丁寧な香料花輪など御贈り賜わり誠に恐縮の至りで厚く御礼申上げます。

一々御礼に伺ねばなりません。が畧儀上にて御礼御挨拶申述べます。

一九六二年七月二十三日

中央区第一組

- 父 座喜味パウロ
- 母 全 ハツ子
- 長女 バウビーナ
- 長男 セルジオ
- 次男 ウンベルト
- 次女 アパレシィダ
- 三男 ブルジフランキリン

中央区一組の皆様

- Cooperativa de Bandeirante
- ブラントランテ組合
- バストス出張所各位
- Associação Cultural Mocidade Bastos
- バストス文化青年協会各位
- Grêmio Os Ludan T. S. Jose
- サンジョセ校学生聯盟各位
- Alunos dos Colégios Comarcial S. Jose
- サンジョセ商業学校生徒各位
- 知友各位様

御 礼

私等バストス廿四周年入植祭演芸会に出演致しました。処左記の方々より御花を頂きました。失礼ですが紙上を以て厚く御礼申上げます。

七月十九日 ヒバリ 楽団一同

- 横田浅吉様 前山商店様
 - 浅井光子様 週報社様
 - 三宅 恵様 太郎田みどり様
 - 中山安三郎様 佐々木久輔様
 - 古田義松様 守越商店様
 - 奥山忠蔵様 古沢商店様
 - 岩田喜代治様 古谷簡一様
 - 池田一三様 内館新太郎様
 - 馬欠場哲夫様 能見利八様
 - 板場薬局様 川辺イサノ様
 - 佃 薫様 重道商店様
 - 小森田吳服店様 森重商店様
 - 岡田マイメ様 渡辺すみ子様
 - 小林平志様 三武雄様
 - 杉山みつ様 藤川美恵様
- 尚、日本よいとこの録音を致しました時、金五百クルセルロス也。バネス婦人会長谷口秋子様より頂きました。又、アルトランテをお借し致しました。パンテイランテス種鶏場御一同より。金五百クルセルロス也。いただきました。七月十四日、畑中仙次郎氏御夫妻の渡伯五十年金婚式に招かれ出演いたしました。金を封いださしました。右厚く御礼申上げます。

楽団員個人への御花

- 貝田信男 梶田商店
 - 倉本ヨシ子 小沢将男
 - 増田駒一 前山商店
 - 結方時雄 味野俊子
 - 馬欠場哲夫 平岡利昭
 - 池田シマ 清水利助
 - 前山商店 内馬場七郎
- 様より 三次益雄 歌手へ
金を封宛下さいました。

AGRADECIMENTO

OS EXCURSIONISTAS DO GINÁSIO SÃO JOSÉ DESTE ANO, AGRADECEM A GRANDIOSA COLABORAÇÃO DO Sr. Dr. SHIRO KYONO. TAMBEM AGRADECEM AOS PROF. WALTER MASAHARU MATSUBARA, PROFA. RITA RITSU SÓNO. QUE OS ACOMPANHARAM DURANTE A VIAGEM, DIRIDINDO E ORGANIZANDO OS PROGRAMAS PARA O MELHOR SUCESSO DA EXCURSÃO

去る七月一日より約二週間の修学旅行を終え御かげで大変勉強になりました。此のエスクリソンに当り、サンパウロ市会議員京野四郎様は鉄道乗券を(無賃)アランジャして下さいました。あつく御礼申し上げます。

又、栢原、草野両先生は本旅行の完璧を期すため種々プログラマを編成して下さい且つ旅行の御案内までして下さいました。おかげ様で大成功まことにありがとうございました。

Os excursionistas da Ginasio São José deste ano, Agradecem as seguintes farmacias. Itagaki, Sasaki, e Nishikawa. pelo fornecimento gratuito de medicamentos.

又本修学旅行に当り、イタガキ、ササキ、ニシカワの各薬局様より医療薬品を御寄贈下さって、ほんとうにありがたく存じます。あつく御礼申し上げます。

サンジョセ中学校 本年度旅行団生徒

20-Julho-1962

一同

ヒバリ楽団歌手へ下さった御花
 織田しづ子様 原野こぶ中様
 倉本ヨシ子様 高田ユキ子様
 橋元てい様 藤田よし子様
 福森照夫様 緒方時雄様
 梶山義広様 上村正治様
 前山商店様 田川スミエ様
 古沢かつ子様 古川キタナカ様
 田添すみ子様 石橋とし子様
 以上の方より 金一封宛
 渡辺すみ子歌手へ下さいました。

前山商店様 重道商店様
 島本ト子様 佐々木薬局様
 味野善一様 遠藤伊左門様
 遠藤安正様 及川一郎様
 東藤誠様 萬谷進様
 内藤新太郎様 細谷延伊様
 水才彰様 平井しげ子様
 小野菊江様 森玲子様
 平井あつ子様 田中竜一様
 以上の方より 金一封宛
 水馬信子歌手へ下さいました。

戸田ツイ子様 武田重三郎様
 以上の方より 金一封宛
 高橋淳巳歌手へ下さいました。

高田重利様 三野静江様
 橋元てい様 前山商店様
 内藤新太郎様 戸田ツイ子様
 西村敏子様 福森照夫様
 キタナカ古川様
 以上の方より 金一封宛
 古谷美恵さん歌手へ下さいました。

岡本けい子様 荒木キヨ子様
 前山商店様
 以上の方より 金一封宛
 内館すみ子さん歌手へ下さいました。

吉浦秀次郎様 柳浦竜太郎様より
 ○志平田勝利歌手へ 金一封宛下さる
 振田商店様より
 ○小倉優歌手へ 金一封下さる
 中山安三郎様 柳浦竜太郎様より
 ○ウミン池田様 川辺いさの様より
 ○藤川とも子歌手へ 金一封宛下さる

新谷実様 岡村林太郎様
 梶田商店様 梶田商店様
 柳浦竜太郎様 柳浦竜太郎様
 柳浦竜太郎様

○福森姉妹三人さんへ下さる
 (紙面の都合で花の御花次へ)

死亡通知並に会葬御礼

父 繁太郎儀永らく病氣療養中でありましたが手当の甲斐魚之行年七十七才にて去る七月十九日永眠いたしました。依って同日午後五時バストス南米本願寺に於て告別式を行いバストス墓地に埋葬いたしました。茲に生前故人え賜わりました御厚誼に深く感謝申し上げますと同時に右御知らせ致します。追って葬儀の節は遠路態々御多用中にも拘らず御会葬下され。その上過分な香華花輪など御供え頂き御芳志誠にかたじけなく存じます。一々御言葉に参上いたすべき処取込中勝手乍ら御寛恕を願ひ紙上畧儀ながら御礼の御挨拶申上げます。誠にありがとうございます。御座いました。

一九六二年七月二十日、 中央区

喪主

長男

上

西

恭

治

女

上

西

君

子

次男

上

西

幸

子

三男

上

西

作

子

四男

上

西

利

子

親戚外

孫

口

栄

吉

坂

古

賀

義

郎

森

前

川

謙

威

八

小

山

義

雄

小

重

重

金

市

友入

岩

田

喜

治

重

道

越

善

一

三

守

野

外

一

本

栖

原

永

一

山

工

中

三

一

河

早

村

勤

一

知友各位様

和歌山県人会御一同様

バストス中央区一組各位

バストス中央区様

バストス陸上競技部様

バストス聯合青年団様

バストス日伯文化協会様

松雄一郎 雄一 治栄 明治 丸市 見雄 威郎 吉同 治子 治子 郎ノ子 治

七月二十七日(金) 八時 二十八日(土) 九時半 De os Samurais D'assom Hoge

東宝スコップ 天然色 新ラリマン忠臣蔵

森繁・加東・小林・宝田・池部
三船・三橋・夏木・東野
司・田・中島・草苗・新珠
柘の廊下を柘のロビーとモジリ 救使はアメリカ
経潘使節団、池戸の浅野卓巳にならるる 東野の吉良剛之助 現代版の面白さ!

七月二十九日(日) 九時半 三十日(月) 八時 OS DUELOS de SHINGO 2º EPOCA

東映スコップ 天然色 新吾二十番勝負(第二部)
大河内伝次郎 丘さとみ
大友柳太郎 橋本弘子
大川橋蔵 長谷川裕見子

瀬戸内海から秩父山中へ 橋蔵の剣
いよいよよさえ、人気シリィズますます佳境!

〇侯映 東映ニュース第百十五号
八月三日(金) 八時 八月四日(土) 九時半
Raoulas Jakenas
MEDETAKU GAISEN NO MAKI

柏竹大型 天然色 新二等兵物語 めでたく凱旋の巻 伴淳とアチヤコ
戦果はあがる 迷戦術ノ笑いのミサイルノ 敵陣せましと大暴れ!

八月五日(日) 九時半 八月六日(月) 八時
A VIDA ENTRE CHAMAS

東映スコップ 天然色 わが生涯は火の如く
三国連太郎 江原真二郎
長谷川裕見子 橋本幸夫

風雪三十年、炎に賭けた男の斗魂! 三つの主演賞に輝く三国連太郎
が情熱を傾けて放つ人生讃歌!

土地分譲

一セツンシヤーカーラの地続き
一ロツテは2アルケールです

養鶏を主体とする

農家に分譲します

条件 価格 その他くわしいことは左記へおたずね下さい

Coop. Agri. de BASTOS

バストス産業組合



御礼

金一封也

尊父繁太郎様逝去に相成り去る十日御葬儀の後、香奠返しとして前記御寄贈がございました。ありがとうございました。拝受御礼申し上げます。

七月廿三日 中央区会 計

上西泰治様

御礼

金一封也

故嚴父繁太郎様御葬式の砌り香奠返しの際に金一封御寄付下さいました。謹而拝受御礼申上げ、御瞑福を祈ります。

七月二十三日 巴ストス日伯文化協会 計

上西泰治様